

自治会連合会会報

第 17 号

自治会・町会・地区・区は地域の輪

自治会・町会・地区・区では、地震・風水害等の災害に備えての自主防災活動や要援護者の避難支援、青少年の健全育成、交通安全パトロール、環境美化活動、住民同士の交流を深めるための活動等を行っています。地域の輪を広げるため、自治会・町会・地区・区に加入しましょう。



埼玉県の水辺再生 100 プラン推進事業により整備された、大落古利根川沿いの遊歩道

● 主な内容 ●

- 自治会・町会・地区・区の特徴および活動状況の紹介、役員視察研修会報告
- 庄和地区の紹介、地域貢献賞表彰報告、地域ぐるみでオアシス運動

平成24年度活動報告

- 定例総会…………… 平成24年 5 月17日
- 自治会活動の手引き発行…………… 5 月17日
- 春のクリーンデー…………… 5 月27日
- 正副会長会議…………… 4 月12日他 7 回
- 理事会…………… 4 月12日他 6 回
- 役員研修会…………… 11月15・16日
- 各地区体育祭の実施
 - 粕壁地区体育祭……………10月 8 日
 - 内牧地区体育祭……………10月 8 日
 - 武里地区体育祭……………10月 8 日
 - 武里団地地区体育祭……………10月 8 日
- 豊春地区体育祭…………… 10月 8 日
- 幸松地区体育祭…………… 10月 8 日
- 豊野地区体育祭…………… 10月 8 日
- 庄和地区体育祭…………… 10月 8 日
- 研修会 **講 演**…………… 10月 23日
 - 【演 題】「災害・復興に男女共同参画の視点を～地域で出来ること、その課題～」
- 研修会 **講 演**…………… 25年 2 月16日
 - 【演 題】「笑いの効用」
- 地域貢献賞表彰…………… 25年 2 月16日

【協力事業】

- ★日赤社資・社協会員の増強への協力
- ★赤い羽根、歳末たすけあい等募金運動への協力
- ★マイバッグ持参運動の推進に伴う、容器包装ごみの削減に協力
- ★災害時要援護者避難支援制度へのモデル自治会として協力
- ★ごみの 5 分別収集への協力
- ★自主防災・防犯活動への協力

【その他】

- ★各種審議会等への委員選出
- ★各種行政機関との連絡調整
- ★東日本大震災で被災された方々への義援金及び支援金募金活動 等

我が街の活動紹介

● 順不同 ●



夏祭り

豊町自治会は国道16号線の東側、県道春日部岩槻線からユリノキ通り周辺にかけての一带に位置する自治会で、ここ数年は590所帯前後の会員数で推移しております。

自治会組織は、会長・副会長・書記・ブロック長・会計・広報・環境衛生・防災防犯・体育・福祉・会館運営等20名の役員で構成され、「地域の絆を大切に」をモットーに春夏秋冬を通じ幅広い活動を展開しております。

年間の事業は、5月の「歩こう会」（自治会館がある豊町第四公園から内牧公園まで歩き、新緑の中パーベキユーを楽しみます）



豊町自治会

自治会長
石島光男

現在の上地区は武里地区の東に位置し、西側には東武鉄道、南に走る国道4号線備後歩道橋の北側にあたります。

現在の世帯数は850世帯が加入しており、昔からの世帯は



備後上地区

地区長
上原孝司

す）に始まり、8月には最大のイベントである「豊町自治会夏祭り」が盛大に行われ、毎年多数の人数で賑わいます。

10月には「熟年者の集い」（1泊2日の懇親旅行で毎年参加者に好評を博しております）が行われ、11月には「芋掘り大会」（当自治会が借用する芋畑で秋の1日を楽しみます）、12月には炊出しを含む防災訓練の後、餅つき大会と同時進行で豚汁が振舞われ、今では我が自治会の冬の風物詩ともなっております。

そして、12月のほぼ1ヶ月間にわたって夜の防犯パトロールが行われ、最終日の打上げには役員及び有志で手打ちの蕎麦を打ち、会員の皆様にご賞味頂いております。年間行事は、翌年1月の「どんと焼」を以って終了いたしますが、年年歳歳、会員の皆様のご協力により「絆」は一層深まっております。

夏まつりにつきましては、8月上旬の土日の2日間、運動広場で開催しており、各自治会と各部会が担当してビール・焼き鳥・焼きそば・カレーライス・わたあめ等の12種類の模擬店があり、

40世帯ほどでその他は昭和50年前後にできた住宅であります。

地区の組織は地区長・副地区長・会計・監査・6自治会・子ども会・婦人部・亀楽会（老人会）・実行委員会と構成しております。

毎月役員会を行い、会費は年1200円にて行っております。

主な事業は古利根川の清掃、春のクリンデー、また春秋の年2回備後公園の花植えを行い、花の美しい公園にして管理しております。また夏まつり・ラジオ体操・シニアの集い・武里地区体育祭などは他の自治会と合同チームとして参加しております。さらに芋掘り会・餅つき・防災訓練等も行っております。

私達の南桜井東映団地自治会は、東武野田線南桜井駅南東の住宅地にあります。会員数は166世帯、昭和43年頃誕生し、会則は昭和45年に出来上がりました。現在組織は8班で構成され、年度毎に前期・後期の班長各1名、また役員は同じく1年交代で各班1名（会計監査含む）が互選により務めています。

事業は団地集会所（昭和63年完成）を拠点に、月1回の資源回収、毎週火曜日の夜間パトロール、春秋のクリン作戦、秋の防災訓練、敬老会、ふれあい祭りなどがあり、更に高齢者「春秋クラブ」、女性趣味の会「さくらサロン」の集まりが隔週行われ、会員相互の親睦は盛んです。また、三世交代も行っています。

40世帯ほどでその他は昭和50年前後にできた住宅であります。

地区の組織は地区長・副地区長・会計・監査・6自治会・子ども会・婦人部・亀楽会（老人会）・実行委員会と構成しております。

毎月役員会を行い、会費は年1200円にて行っております。

主な事業は古利根川の清掃、春のクリンデー、また春秋の年2回備後公園の花植えを行い、花の美しい公園にして管理しております。また夏まつり・ラジオ体操・シニアの集い・武里地区体育祭などは他の自治会と合同チームとして参加しております。さらに芋掘り会・餅つき・防災訓練等も行っております。



餅つき

販売をしております。そのほかに子供のドジョウつかみ取りやスイカ割り、子供・大人の神輿で地区内を練り歩きます。そして夜は地区内および近隣の民謡会の盆踊りを行っております。

今後も、安心安全な住み良い地域づくりを目指して参りますので、皆様のご指導ご協力を宜しくお願い申し上げます。

南桜井東映団地自治会

自治会長
都築悦藏

私達の南桜井東映団地自治会は、東武野田線南桜井駅南東の住宅地にあります。会員数は166世帯、昭和43年頃誕生し、会則は昭和45年に出来上がりました。現在組織は8班で構成され、年度毎に前期・後期の班長各1名、また役員は同じく1年交代で各班1名（会計監査含む）が互選により務めています。

事業は団地集会所（昭和63年完成）を拠点に、月1回の資源回収、毎週火曜日の夜間パトロール、春秋のクリン作戦、秋の防災訓練、敬老会、ふれあい祭りなどがあり、更に高齢者「春秋クラブ」、女性趣味の会「さくらサロン」の集まりが隔週行われ、会員相互の親睦は盛んです。また、三世交代も行っています。

販売をしております。そのほかに子供のドジョウつかみ取りやスイカ割り、子供・大人の神輿で地区内を練り歩きます。そして夜は地区内および近隣の民謡会の盆踊りを行っております。

今後も、安心安全な住み良い地域づくりを目指して参りますので、皆様のご指導ご協力を宜しくお願い申し上げます。



ふれあい祭り

最大のイベントは秋の「ふれあい祭り」で、子供から高齢者までみんなが楽しめるよう、企画しています。酒、生ビール、ジュース、おつまみ、お弁当を用意し、子供向けのバックゲーム、ヨーヨーつり、わた菓子、若者からお年寄りまで楽しめるカラオケ大会、春秋クラブの庄和音頭、缶おどり等で盛り上がりがあります。締めくくりはビンゴゲームで、賞品はずれなしで終わります。

最近が高齢化が進みつつあり、2世代・3世代居住の世帯が減少していますので、近隣相互の連帯と防犯意識の向上を心がけています。これからも楽しく、安全安心の住み良い地域づくりを目指し、役員一同努力して参りますので、皆様宜しくお願ひ申し上げます。

小淵観音前自治会は、春日部市の無形文化財になっている「小淵観音院」周辺に居住する加入者約160世帯を以って組織されています。

組織は、組織になっていて「11組」で構成し、会長・副会長・会計・監事・顧問・組長・防犯・民生・体育・クリーンの総勢26名で構成し、年間事業計画を立案して自治会活動を実施しています。会合等は総会を含む年9回開催し、自治会の運営に関する討議・意見交換・提案等を重ね、活動に活かしております。活動の一部を紹介致しますと、当自治会のメインイベントは真夏の夜に行う「観音前ふれあい広場」です。余興・ゲーム・大抽選会・模擬店を中心として盛大に開催しております。毎年8月下旬に地元の梅原病院様のご協力を得て会場を設営し、今年で第22回目を迎えるに至っています。毎回大勢の方が参加され地域の交流促進の場として親睦を深めています。この他にも、防犯・清掃・防災・各種行事等も精力的に取り組んで活動中です。今後の課題として、当地区も少

小淵観音前自治会



自治会長 **江良 生治**



ふれあい広場

子高齢化の時代を迎え世代交代をどのように引き継いで行くか、問題意識を持つて取組むときと考えます。その上で、地域の住みよい街づくりのため、今後も自治会の融和と会員相互の「人と人とのつながり」を大切にしたいと思っております。



野口自治会
自治会長 **眞下 國夫**

私達野口自治会は豊野地区自治会に所属し、中川永沼橋から河川敷沿いに隣接した静かな町内であります。しかし春日部市都市計画道路藤塚米島線の道路・橋梁の工事が数年前より施工され、町内が真二つに割れた状況



防災倉庫点検状況

であります。新橋の袂と道路に隣接した住民の皆様におかれましては大型の重機等による振動、騒音などにご理解とご協力を頂き、深く感謝を申し上げます。残念な事に夏祭りもここ2回ほど諸般の状況を踏まえ中止となり、世帯数も84戸から73戸に減少しましたが、役員一同約6名、チームワークを大切に活動しております。

自治会は集会所や公園、神社などが無い為、積極的に協力して下さる二葉工務店様の提供により事務所を拠点として活動を行っています。役員会は毎月第一土曜日に開催し、毎月の事業計画の実施についての説明や前月実施した事業の結果報告、発生した問題点、事業、会員の要望等を検討し、そのほか市広報の配布や自治会ニュースの回覧等の活動をしております。特に防災、環境美化に力を入れており、防災では災害用資機材メー

私達の住む町梅田二区自治会は、国道16号線を挟んで梅田三丁目自治会と梅田西地区自治会の二つの自治会で成り立っております。

当自治会の組織はいつでも会長・副会長・会計・監査・班長・推進委員・JA関係の役員57名で運営しております。当地区は現在330世帯が加入しており、ここ数年世帯数が増加の傾向にあります。地区内には謡曲「隅

梅田二区自治会



自治会長 **京 極 壽一**

カーから保存水・炊き出しセットなどを購入し、災害に備え環境美化については生ゴミ・ペットボトル等の可燃物や不燃物の昼夜間の見回り巡回などを実施しております。

秋のクリーンデーでは積極的に会員全員参加と連帯意識を高め、親睦会など開催し町内全体の絆を深めています。更に新橋（はなみずき橋）藤塚米島線の開通後には歩道・橋桁の美化や防犯活動、防災倉庫の移動及び広場の設置など、課題は山積にありますが積極的に協力をし、活動を支えて下さる会員様と共に役員一同安心安全、環境美化に努めていきたいと思っております。



四地区合同防災訓練

田川」という歴史に名高い梅若丸を祭った梅若山王権現の山王社があります。その近くには、雷電神社があり正月の初参りに近隣から大勢の人々が参詣に参ります。西地区自治会の氏子の皆さんにより、厚く御守護されております。梅田三丁目自治会は、昭和54年発足以来本年度35年目を迎えます。現在では、春のクリーンデーをはじめ2年に一度の日帰りバス旅行、地区体育祭、毎月第二日曜日に資源ゴミを回収し、運営費の一部に充てております。

また、自治会において大いに自慢出来ることは、自治会発足以来行っております町内の夜警（夜回り）におきましては、長年の苦勞と実績が評価され、平成15年に埼玉県知事より優良自治会として表彰を受けました。最近では、地震をはじめ災害が大変多く発生しております。自分

の命と財産は自分で守るという信念のもと、初冬には四地区合同自主防災訓練（梅田一区・梅田二区・梅田本町区・栄町三丁目自治会）を行っております。暮れには、ソフトボールクラブの皆さんによる「もちつき大会」が行われます。最近では高齢化が進んでおり、梅田会という50名余りの会員の皆さんが文化活動や体育活動、バス旅行などと毎日元気に頑張っております。行政との連携を密に図りながら地区の交流と親睦を深め特に次世代を担う子供達と世代を担って来たお年寄りを大切にして安全で安心な住みやすい地区を目指して活動を推進して行きたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻ご協力をお願いします。



三枚橋町内会

町内会長 金子 武

三枚橋町内会は、春日部市民文化会館から粕壁小学校を地区内に配し、ロビンソン百貨店前大通りの商店街と、東武鉄道沿いの住宅地を含む商住混合地域になります。町内を1区から4区までの4つに分けし、約1000世帯の会員が在籍しております。また、大きなマンション7棟が全戸加入しており、三



地区体育祭後の集い

枚橋町内会の約半数がマンション居住者になっています。活動の拠点は、大通りに面した所にある三枚橋町内会館で、1階は倉庫ならびに夏祭り時に神酒所として使用する場所であり、2階は総会等会議や、各種団体がレクリエーションに使用しています。年間活動としては、下水やゴミの清掃・夏祭りなどがあります。8月に行う納涼大会では各区・子供会・青年会が担当する出店で賑わい、子供達に配った花火による花火大会で終了します。10月には地区体育祭に参加し、本年は新調したお揃いのTシャツを着用して大いに奮闘し、3位入賞を果たしました。秋には三枚橋・元町・本町との合同防災訓練を行い、防災意識の向上に努めています。12月には8月の夏休みにも行っている補導巡回を行い、安全・

昭和47年、小林住宅春日部自治会として発足し、平成に入って十数年前に現在の宮川自治会と改称し現在に至っております。

自治会の組織は、大小19班から班長・役員が選出され、地区長・会長・副会長・文化・総務・会計・会計監査が選出されています。他に、防犯推進委員・民生委員・クリーン推進委員・体育委員、また福祉協力員として宮川ふれあいいきいきサロン等が



宮川自治会

地区長 鶴見 征亮

当自治会は、東武野田線豊春駅の北方向にあり、西側に古隅田川を挟んでさいたま市岩槻区と隣接、東側は古隅田公園、野鳥の森公園、川面公園に挟まれ市街地調整区域として、豊春中学校、宮川小学校に至る田園地帯に南北に細長い地区となっております。

防犯に努めています。1月には町内会役員新年会を開き、約50名の役員さんの出席により、役員との親睦を図っています。

三枚橋町内会は、今後もより一層の安全・安心の向上を図り、より町会会員が強く結びついた、より良い地域社会を目指して邁進したいと考えています。



夏祭り

あり、併設で宮川自治会自主防災会が組織されています。また、宮川小学校の登校時には自治会員によるスクールガードリーダーが交通安全ボランティアとして安全を見守っています。

主な年間行事としては、毎月防犯パトロール、春の春日部市クリーンデーに合わせた春・秋の川面公園内清掃、自治会最大イベントの宮川夏祭り、防災訓練・豊春地区体育祭・高齢者祝賀会・自治会館大掃除等が祭心会・ときわ会・いきいきサロン・書道会・ゲートボール豊友会・花みずきよさこいクラブ・リズム体操クラブ等のボランティアグループの方々のご協力のもと、実施されています。

昨今、世の中の風調である少子高齢化が自治会でも進み、会員数が減少しておりますが、日々の生活の中で、挨拶、コミュニケーションにより人とつながり

を強くし、安全で安心な街づくりを推進していきたいと思えます。今後とも、皆様のご支援、ご協力をお願い致します。



自治会長
香山 昭二

一ノ割根耕地自治会

一ノ割根耕地自治会は大池親水公園から一ノ割ゴルフセンターに至る、大池通りと内牧一武里線(市役所通り)の内側に位置しています。

根耕地地区は土地改良が実施された農業地域に無秩序に宅地化が進行してきた地区で、これ以上未整備のまま開発が進まないように、区画道路を先行的に整備すると共に、宅地化を計画的に誘導し、より良い地区環境を実現する「地区計画」を昭和62年11月に進められました。

これによりまずとホテルや旅館は建設しない。容積率の最高限度、建ぺい率、建物の高さ、ブロック塀の高さ等の制限を設定し、戸建住宅あるいは低層の集合住宅を基本として良好な環境の住宅地にふさわしい用途の誘導を図るなど多方面から指導され現在630世帯で構成されておりま

自治会運営は一ノ割地域内5自治会(本田第一・本田第二・

本田第三・新田大沼・根耕地)共同で一ノ割町会を組織し活動をしていきます。

そのなかの防犯パトロールは平成17年、根耕地地域内を登校途中の小学校6年生が声をかけられ、車に無理やり連れ込まれそうになったため、大声で叫びながら民家に駆け込んだため、事件に至らず「事案発生」で、難を逃れることができました。

この事案を契機に民生・児童委員、防犯推進委員、交通安全協会一ノ割支部、青少年育成推進協議会、保護司会の皆様にお声掛けして、平成18年3月より学区内武里小・上沖小、登下校時パトロールの発足となりました。現在65名の会員が土・日・祭日を除いて毎日自主的に活動、昨年1年間に、延べ人員1412名の参加を得て活動をしてい



登下校時パトロール

桜井団地区



区長
西野 正晴

桜井団地は旧庄和町で、元町道1号線の東武野田線踏切から浄水場方面に進行して右側にあたる場所に位置しています。自治会は165世帯で、これを8組に編成、各組より組長と役員を選出し、計16名で構成されています。現在の問題点は子供が減少し、埼玉県内の高齢社会と同様に団地内も高齢社会の波に突入しだしています。東北の震災を期に近隣とのコミュニケーションを深くする事の大切さを感じています。現在、防災訓練は江戸川団地と同じ集会所を使用して関係上、合同で実施



防災訓練

しています。今期も10月14日(日)に役所の協力により無事に行うことが出来ました。

今後は社会福祉センター、民生委員と区長で話し合いを行い、見守り隊の充実や問題点の解決を25年度の目標として進めていきたいと思っています。これから良い自治会にする為に、他の自治会から情報や実績を知らせて頂きたく、皆様にお願ひ申し上げます。また、もし他の自治会でも一人暮らしや高齢社会の問題が今後考えられる自治会と、協力しあつて進めたく思います。

新しい時代に合った自治会のあり方を考え、今後の変化の時代に乗り遅れる事のないように、役員会で調整しながら進めて行くのが目標で、頑張つて行きたいです。



自治会長
鈴木 敏仁

牛島4番地区自治会

牛島4番地区自治会は藤の牛島駅を中心に約800世帯で28名の役員と9団体の委員で構成されています。牛島地区は牛島一番から4番までの四地区で自治会連合会を構成し、合同での活動も数多く実施しております。

年間の主な活動をご紹介しますと、春・秋のクリーンデー、



文化の集い

牛島地区合同による防災訓練、幸松地区体育祭への参加、防犯推進員による地域パトロール、みまもり隊による学童下校時のみまもり活動、高齢者を対象とした食事会の開催等数々の活動を実施していますが、特に自治会として力を注いでいる催事があります。

まず夏のイベントとして、小学生を対象としたふれあいフェスティバル(夏祭り)があります。会場には焼きそば、わた菓子、ポップコーン等6つの食物コーナーがあり、その他に似顔絵、輪投げ、金魚すくい、ヨーヨーの遊戯コーナーに加え、フリーマーケットが5、6店舗出店し好評を得ています。昨年は和太鼓の演奏者を招き、楽しみました。

秋には文化の日に著名人を招き文化の集い(講演会)を開催、近年では脳科学者の茂木健一郎

先生、プロボクシングWBAスーパードフェザー級チャンピオンの内山高志選手、元フジテレビ女子アナウンサーの菊間千乃弁護士にご出演いただきました。

さらに年末には餅つき大会を開催し、いずれも300〜400人の参加がありました。今後も地域住民の親睦を目的とした催事の充実に努めてまいります。最後に、安心・安全で住みよい街づくりのための自治会活動を推進してまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

新川島自治会



自治会長 高橋 一男

私たちの新川島自治会は東武野田線「藤の牛島駅」の南側、徒歩約10分の所に位置し、中央を東西にユリノキ通りの延伸部分が続いています。



地区体育祭

以前より自治会活動の盛んな地域で、4月大杉神社の祭礼をはじめ、地区体育祭・夏祭り・地藏祭り・ボウリング大会・ふれあい給食会・忘年会・新年会・初午祭・班長慰労会等があり、その他毎月第3日曜日に行われる資源回収、小学生の登下校時の見守り活動、年末の夜間パトロールなど自治会独自の行事を行っております。

特に6月初旬に行われる地区体育祭は、今年で第30回を迎え、競技志向からゲーム感覚の種目を多く取り入れ、お年寄りから子供達まで大勢の皆様の参加を頂き地域のコミュニケーションを図る大切な行事となっております。

また見守り活動では、都合の付く日だけ参加をしてくださいとお願いしていますが、それでも登校時で8名程、下校時で8〜10名前後の方が毎日見守り活動をしています。

本年度は、ユリノキ通りの延伸部分の開通により、自治会を二分するように幹線道路が走るため、人や車の流れもかわり、色々な問題も発生するとは思いますが、皆様方の意見をお聞きしながらひとつひとつ解決していきたいと思っておりますので、今まで以上のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

大池町会



町会長 笈田 吉一

大池町会は春日部市南3丁目の一部と南4丁目・南5丁目存在する1039世帯が加入して活動しています。町内には大池親水公園や大池憩いの家をはじめ、南4丁目運動広場やちびっ子広場があります。

大池親水公園のそばに大池町会集会所があり、交流・親睦の場として活用されています。また、小さいながら大池鎮守さまもあり、水神社・稲荷社等が祭られています。

町会は会長・副会長のほか理事16人、監事2人、組長31人、その下部組織の班長114人で構成され、さらに長寿会、子ども会等各種団体がありご協力いただいております。

大きな行事としては、南4丁目運動広場を使っての春日部夏まつりや大池町会納涼祭があります。納涼祭は盆踊りや模擬店、400本が当たる大抽選会があり、熱気に包まれます。

また、新年会や餅つき大会をはじめ、大池子ども会と共催でのさつま芋の植え付けや収穫祭も行っています。

夏休みには早朝のラジオ体操が行われ、上沖小学校と大沼中学校の生徒が体操のリーダー役を務めています。最終日には楽しいスイカ割りも行われます。

さらに、町内の南4丁目運動広場とちびっ子広場の草取りや清掃、春のクリーンデーや学校の夏・冬・春休みの夜間に行う青少年巡回補導防犯パトロール、3町会合同の自主防災訓練、そして粕壁地区体育祭、春日部夏まつりに参加するなど、市民としての絆を大切に、町会運営を行っています。



納涼祭

北部新宿区



区長 今村 純雄

北部新宿区は、庄和地区の新宿新田の最北部、南桜井駅から東方約1キロメートル、東武野



防災訓練

田線の北側に位置しています。区の中央を挟隘な市道1号線が南北に走り、朝夕の交通量の多さに、交通事故等の発生を懸念しています。

区の組織は、区内210世帯を10組に分け、組長、役員21名による役員会を毎月開催して、事業の運営に当たっております。

年間行事は、春のクリーンデー、防災訓練、納涼祭り、三世代ふれあい文化祭、資源回収等です。

区としての独自の活動は、自主防犯パトロールの制度です。区民の連帯意識を保持するため、各世帯に原則として、年一回程度割当てのほか、昨年度から、防犯推進委員会を中心に、20数人が自主的に参加して、昼間帯と夜間帯のグループに分かれて無理なく活動を行っています。

その他、区の行事に、大きく貢献しているのが、会員数55名の「い

きいきクラブもみじ会」です。もみじ会は、単位クラブとして、さまざまなサークルで活発に活動し、地域に貢献していることが認められ、全国老人クラブ連合会から表彰されています。

北部新宿区は、地理的にも比較的狭く、一棟以外、すべて一戸建住宅です。今後は、この好条件を生かし、地域の顔なじみを増やし、強い隣保関係を構築するため、時機にかなった活動を行っていきたいと考えております。



自治会長 鈴木 晃

大場谷中自治会

私たちの大場谷中自治会は春日部市の南端、隣は越谷市で武里団地の西側に位置し安之堀川を挟んでの地域にあり、50年前は15軒の専業農家ばかりでしたが、現在は会員440世帯加入の自治会です。秋には黄金色の稲穂が見える静かな住宅地域で、地区中心より東町・西町・南町・中町・北町と5町会に区割、各町会に町会長・役員・班長を置き町内活動と共に自治会に協力しています。

自治会役員は各町会より選出された役員の中から互選にて会

長・副会長を選び出し、各行事の係長を推薦し、構成します。そして会計・監査・広報配布・集会所清掃・各行事の係を順番制にてなごやかに運営しております。

主な行事は夏祭り・防災訓練・地区体育祭・餅つき大会などがあり、各催しに際しては数回の会議を開いて内容を検討し、計画します。また実施後には結果報告、必要事項の検討をしております。

他に谷中阿波踊りを毎月1回、毎週水曜日に谷中ことぶき会(年配者で構成)によるラージボール(卓球)、また子供イベントにも補助を行い、それぞれ活発に楽しんでおります。3年前より催しに際しビンゴゲームを取り入れ、年々参加者が増え大賑わい입니다。

今後も安全安心の住みよい思



夏祭り

い出に残る地域づくりを目指してまいります。皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。



区長 清水 誠三

米崎区

南桜井駅の南方約750m辺りを南東から北西にかけて県道松伏春日部関宿線が通っています。その沿道に米崎の集落があり、庄和南公民館などもあります。またすぐ南に田園が広がる農振地域ですが、この40年来で戸数も倍増して今では世帯数が112となっており、しかもその大半が非農家です。そんな背景と区長の負担を減らす狙いもあり、4年前に区の自治組織が見直されました。

従来の区長・副区長・会計・班長・監査といった組織に加え、新たに区の下部組織として「営農環境部会」を設け、この部会が農事関係の予算を含む事業計画から実施に至るまでの一切を分担するように変更されました。ちなみに部会の事業としては、通学路や用水管理道路の草刈り、水路整備や泥あげ清掃、農道の補修、コスモスの植栽等があり、田園環境の美化や維持管理のための地味ながら重要な仕事が毎月のようにあります。

また米崎同志会という有志による団体もあり、この会は住民の親睦を図る活動や労働奉仕等で活躍しています。どの団体も区の自治組織体と連携し、協力しあって行事を執り行っています。毎月の資源回収や特別養護老人ホーム「しょうぶ苑」と合同で行う防災訓練、三世交代流会、氏子会による初詣や1月と7月の例大祭、同志会が開くそば打ち会等が恒例となっております。どれも住民の交流と親睦を深めるのに格好の場となっております。



農道の隔切り補修

役員視察研修報告

さる平成24年11月15日・16日、群馬県高崎市と長野県佐久市を視察しました。高崎市では、「災害時における要援護者支援」について、佐久市では、自治会が手作りで作成している「災害時住民支え合いマップ」について、それぞれ取り組み状況等の解説をいただきました。また昨年4月にオープンした佐久市市民活動サポートセンターも訪問し、市民協働を推進している様子を伺うことができました。

両市とも、災害時の要援護者支援については、情報把握、情報伝達及び避難支援体制の整備を積極的に図っておられました。佐久市では、マップづくりを通じて地域に支え合いの力が育っていると伺っております。災害時の要援護者避難誘導では、自治会を中心とした地域住民による助け合いが大きな効果をあげると再認識したところです。

今後、地域全員で協力し助け合う自治会活動を通じて、災害時には地域で支え合うなど、安心・安全なまちづくりを推進してまいります。



庄和地区の紹介

庄和地区自治会連合会は、旧庄和町全域の区・自治会を網羅した団体で、57の区・自治会で構成されています。加入世帯数は約12,000世帯(平成25年2月1日現在)です。

役員は、会長はじめ、副会長3名、幹事8名、監事2名の14名で組織されています。役員会は監事2名を除く12名で構成し、副会長を部会長とした総務部会・事業部会・会計部の3部会体制で運営しています。

会議は、5月の定例総会をはじめ、役員会を7回程度開催しています。役員は、区・自治会等相互の連絡調整や行政機関及び関係団体との連絡協調を図るとともに事業活動の遂行のための審議を行い、区・自治会間の連帯や親睦を図り、より一層のコミュニティを展開しています。

事業内容は、体育祭、各区・自治会役員によるグラウンドゴルフ大会、視察研修などを行い、地域の皆様との交流を深めるとともに情報交換を図っています。また各種募金の支援や夏祭り、新春風あげ祭りなどの地域コミュニティ活動への支援も行っています。

庄和地区自治会連合会では、特に、安全で安心して暮らせる街づくりのために、地域防犯推進員や学校との連帯を図り、地域防犯パトロールの強化に努め、子供たちを犯罪や不審者から守るように地域ぐるみで防犯活動を実施しております。誰もが安心して明るい住みよい街づくりのために、各区・自治会の連携を密にし、地域住民の生活環境及び市民福祉の向上を目指して、今後とも活動してまいります。

庄和地区自治会連合会会長 松嶋 昇

●庄和地区自治会連合会(57区・自治会) [敬称略]

自治会名	氏名	自治会名	氏名
新生一区	星野年男	西金野井北区	山口文雄
新生二区	斉藤政弘	西金野井西区	望月明
新生三区	高田正幸	西金野井東区	石原富夫
新生四区	北山久雄	東急南桜井自治会	加藤勲
新生五区自治会	植原勉	大倉区	新井通夫
六区自治会	杉山則康	大倉県住自治会	三橋正信
米島駅南地区	石田慎一	ガーデンタウン自治会	筒井茂
南桜井東映団地自治会	都築悦藏	三井南桜井自治会	宗廣亮
殖産自治会	川元健次	南桜井ローズタウン自治会	佐藤雄
新八自治会	落合幹雄	正風タウン自治会	茂串誠二
グリーンホーム自治会	藤田正広	金崎区	土湖正次
米島第一区	蝶谷知之	永沼区	島村文雄
新宿新田区	榎原勝幸	下柳区	小川文男
中屋敷自治会	小林昌伸	上柳区	朝倉定夫
米島ニュータウン自治会	松崎茂夫	有楽南桜井自治会	渡辺武
南桜井サニータウン自治会	平井基之	神間区	中村福太郎
米島第二区	山崎肇	柵区	飯塚俊雄
北部新宿区	今村純雄	立野区	鳴島清
桜井団地区	西野正晴	榎区	中田庄次
米島第三区	厄子公俊	小平区	渡邊幸夫
江戸川団地自治会	阿部真理子	下吉妻区	斉藤知之
水角区	関口徹也	上吉妻区	関根隆治
赤崎区	井上昇	西宝珠花区	野本里司
飯沼区	星野治三郎	西親野井区	斎藤肇
米崎区	清水誠三	塚崎区	武石勝治
東中野区	松嶋昇	倉常区	島村福二
桜台一区	石川勝	芦橋区	斉藤義則
桜台二区自治会	加集肇	木崎区	新井義昭
南桜井自治会	山口隆		

*連合会名簿順・敬称略 (平成25年2月1日現在)

地域貢献賞表彰報告

当連合会では、身近な地域で地道にかつ顕著な活動をされている方々の功績を讃えるため、平成20年度に地域貢献賞を創設し、今年度は平成25年2月16日に表彰をさせて頂きました。ここに、受賞者のお名前を掲載し、長年地域に貢献いただいたことに深く感謝申し上げます。

また、市民の皆様には、地域活動に関心を高めていただき、心豊かに安心して暮らせる地域社会づくりにご協力をよろしくお願い申し上げます。

○公共生活・生活安全・環境美化・社会福祉への貢献

自治会名	氏名
東町会	八巻守夫
川久保自治会	長島豊太
内谷町会	松本幹夫
立沼町会	細川圭一
栄町一丁目町会	笠原昇郎
栄町二丁目町会	吉崎豊次
栄町三丁目町会	渡辺興治
備後上地区	原久雄
一ノ割本田第三自治会	大花宏夫
大場中央自治会	花岡徳治
大沼ゆりの木自治会	梶野義治
豊町自治会	玉置治喜
八丁目新町地区	新田英賢
小淵松河町地区	鳴島邦政
小淵原前地区	萩原利男
向島地区	福田勇三
赤沼自治会	武井利三
本田上自治会	遠藤ヨシ次
新宿新田区	池田周勝
水角区	萩原昌次
東急南桜井自治会	三谷昌達
三井南桜井自治会	土橋達也

*連合会名簿順・敬称略

地域ぐるみでオアシス運動

オアシス運動は挨拶の言葉の頭文字をとったもので、

- オ：「おはようございます」
- ア：「ありがとうございます」
- シ：「失礼します/失礼しました」
- ス：「すみません/すみませんでした」

を日ごろから言うように、家庭・学校・地域などで「あいさつの輪」を広げましょう。

編集後記

この冬は、寒さの厳しい日が続きましたが、ようやく春の訪れが感じられるようになってきました。

本紙の表紙には、水辺再生100プラン推進事業により整備された、大落古利根川沿いの遊歩道の写真を掲載しております。この事業は、埼玉県が県内の百箇所の川の再生に取り組んだもので、階段護岸や遊歩道などの施設整備などを行いました。整備後は、市や地域の皆様とともに、清掃管理に協力してまいります。

河川や公園などの清掃施設管理を始め、地域内で協働のまちづくりに協力する中で、地域におきましては、生活様式の多様化や核家族化の進行などにより、人と人とのつながりが希薄化していることが大きな課題となっております。

より良いまちづくりを進めるには、防犯・防災・環境美化活動など、地域の皆様の協力が不可欠となっております。快適で住みやすい地域コミュニティをつくるため、自治会活動へのご参加・ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

編集委員氏名

- 会長 時田 美野吉
- 副会長 関根 慶剛
- 副会長 板倉 肇
- 副会長 海老原 武士
- 副会長 吉田 敏雄
- 副会長 石島 忠夫
- 副会長 松嶋 昇

発行日 平成二十五年四月一日
発行者 春日部市自治会連合会
事務局 春日部市役所市民参加推進課内
〇四八(七三六)一一一一